

令和2年度第1回定例社会教育委員会議事録（議事要旨）

令和2年度第1回社会教育委員会議事は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、通常の会議を開催せず、書面により意見交換する書面会議とした。

1 第1回会議の流れ

資料送付	令和2年4月13日（月）
委員からの意見提出期限	令和2年4月21日（火）
議事録案作成	令和2年5月14日（木）
議事録案確認・確定	令和2年6月4日（木）

2 出席者

（委員）

藤田委員長、松木副委員長、大塚委員、木内委員、遠藤委員、瀧野委員、田中委員、山崎委員、高橋委員、室井委員、工藤委員、

3 議 事

下記議題については、書面会議として資料に基づき、委員から提出された意見・質問に対して回答を行った。その内容は別添のとおり。

（1）報告事項

- ①令和2年度事業計画について
- ②事業の開催報告について

（2）協議事項

- ①令和2年度社会教育関係団体活動補助金の交付予定について

(別添)

令和 2 年度第 1 回定例社会教育委員会
意見・質問及び回答一覧

(1) 報告事項

- | | | |
|------------------|----|-----|
| ①令和 2 年度事業計画について | …… | 1 P |
| ②事業の開催報告について | …… | 3 P |

(2) 協議事項

- | | | |
|------------------------------------|----|-----|
| ①令和 2 年度社会教育関係団体活動補助金の交付予定
について | …… | 4 P |
|------------------------------------|----|-----|

(1) 報告事項

① 令和2年度事業計画について

	ご意見	回答
1	事業計画は承知した。たくさんの事業計画でありがたい。	計画された事業については、新型コロナウイルス感染対策に伴い、弾力的に進めていきます。
2	令和2年度事業計画について了解した。各課等における年間の事業が数多く計画されており、担当者の実践に敬意を表する。また、よりよい実践を目指し、計画－実行－評価－改善の流れを踏んでほしい。	計画、実行、点検評価、改善を行いながら、よりよい実践を目指していきます。
3	全体として、事業計画だけでなくそれに伴う予算案も明示してくれるとありがたい。	事業計画は、各課・施設の事業について、内容、目的、実施方法など具体的な取り組み内容をお示しするものです。予算の記載方法については検討します。
4	<P1> 社会教育委員関係事業計画では、定例会として5回を計画し、2回の臨時会が設定されている。通常、臨時会の開催は、定例会での突発的な審議事項の発生等により臨時的に開催するものと理解していた。計画の段階で臨時会が必要であることが分かっているならば、定例会の回数を追加すればよいのではないか。	臨時会は必要に応じて開催するもので、あくまで予定です。
5	<P3>青少年自立支援未来塾 英語が5回に増えたのは素晴らしいと思う。	昨年度の反省を踏まえ、より効果的な実施期間や時期を考慮した結果、夏季休業中の5回実施としました。今後も生徒や学校、地域の実態に寄り添った実施方法について検討していきます。
6	<P3>浦安市民ミュージカル 生涯学習課の新規事業である市民ミュージカルは市民に開かれた舞台芸術として、また有意義な施設の使い方としてもよい機会である。	市民ミュージカルをはじめ、文化振興事業については、市民の方が質の高い舞台芸術に接する機会を提供するため、優れた舞台演劇や音楽などの芸術を招聘する芸術鑑賞事業や、市民自ら参加する市民参加型事業を開催していきます。
7	<P3>浦安市民ミュージカル 3年ごとのローテーションでよろしいか。順番は浦安市民ミュージカル、浦安市民演奏会、浦安文化市場でよいか。	その通りです。 (過去実績) H29年度 市民ミュージカル H30年度 市民演奏会 R1年度 文化市場(新型コロナウイルス感染防止のため中止)
8	<P3>浦安市民ミュージカル どの点が「新規」なのか。	文化振興事業として、3年ごとに市民ミュージカル、市民演奏会、文化市場を開催しています。昨年度は文化市場の開催年度であったため、事業計画に市民ミュージカルの記載はなかったことから、「新規」と表記しています。
9	<P3>こども図書館 「実施設計」とは、具体的にどんな内容か。	(仮称)浦安市子ども図書館を整備するため、昨年度は基本設計を行いました。実施設計は実際に工事を実施するための図面作成を行うものです。
10	<P4>郷土博物館 事業の実施回数が減少傾向にあるが、原因は何か。	博物館事業の満足度をより高くするために、事業内容の見直しや統合等を行い、減少傾向にあるものです。特に令和2年度は、三番瀬環境観察館と重複しないよう配慮したため、事業数が減っています。
11	<P4>郷土博物館 常設展示リニューアルの進捗状況について説明願いたい。	令和元年度は、リニューアル工事に向け、基本設計・実施設計を行いました。リニューアル工事は、令和2年度から4年度にかけて、埋め立て事業以降のまちの発展の歴史を加え、テーマ展示室を中心に取り組んでいきます。
12	<P4>郷土博物館 ボランティアの現状と育成計画について説明願いたい。また、市民大学や古文書サークルとの連携・協力についての可能性について聞きたい。	ボランティアの現状については、もやいの会の会員数が減少傾向にありますが、婦人の会などの既存の市民団体などにも協力を求め、博学連携事業へのボランティアや新たに操船ボランティアなどの育成を行っています。 また、市民大学などとの連携・協力については、積極的に博物館資料を活用していただきながら、学芸員とともに研究を深めるなどの支援を行っています。

13	<p><P4>郷土博物館 博物館事業である文化財の活用の宿泊体験の実績を知りたい。夏休み、浦安に関する自由研究支援は、児童の郷土愛を育むよい機会である。</p>	<p>小学校4～6年生12名が、ボランティアの協力を得て、かまどや七輪で食事を作り、蚊帳を吊った文化財住宅で宿泊しました。宿泊体験は、昔の人たちの生活の中の工夫や大変さを実感することや、2日間を協力して生活することの大切さを理解することを目的としています。</p>
14	<p><P7>青少年センター 新規事業・ネットパトロールの設定理由と本市の現状について説明願いたい。</p>	<p>学校非公式サイトSNSなどへの問題のある書き込みや画像について、早期発見・早期対応により、問題行動等の未然防止を図り、インターネットによるいじめや犯罪被害等から児童・生徒を守るために設定しました。本市の現状については、本年度7月より事業開始のため、事業が開始してから現状を報告します。</p>
15	<p><P8>市民スポーツ課 オリンピック延期に伴い、各事業の財政措置並びに事業の継続について、現状を知りたい。</p>	<p>市民の多様なニーズに応じたスポーツ機会の提供や市民のスポーツに対する機運醸成を図るため、今後も継続して事業を展開していきます。</p>
16	<p><P8>市民スポーツ課 「浦安クリテリウム実施事業」。クリテリウムとは初めて聞く言葉なので、詳細を教えてください。</p>	<p>一周1km～3km程度の周回コースを作り、順位を競う自転車のロードレースの一つです。代表的なものとして、さいたま市のツールドフランスや宇都宮市のジャパンカップクリテリウムが開催されています。</p>
17	<p><P8>市民スポーツ課 新規事業のトップアスリート事業は、一流の人に会って学べる貴重な機会である。</p>	<p>今後も、継続して実施していきます。</p>
18	<p><P9>公民館 「きぼう青年学級」を社会教育委員で見学してはどうか。スポーツ協会、婦人の会などの支援がいただけるようになるのではないかと。</p>	<p>「きぼう青年学級」を主催している堀江公民館としましては、委員の皆様に見学いただきたいと考えています。</p>
19	<p><P10>中央図書館 新規事業（図書館資料の充実、図書館講演会）の内容がわかりづらい。</p>	<p>「図書館資料の充実」について、令和4年度に開館予定の（仮称）子ども図書館の蔵書となる図書や視聴覚資料を計画的に購入していくものです。 「図書館講演会」につきましては、例年各界の著名人を招いて開催している講演会ですが、大規模改修工事期間中は休止しており、今年度より再開します。「新規」としましたが、「継続」の誤りです。</p>
20	<p><P13～18>浦安市青少年館・浦安市青少年交流活動センター 多様なプログラムを設定し、施設の運営努力が表れている。内容的に重複するプログラムがあるが、企画のPRや募集方法は一緒にできないか。</p>	<p>両施設については、それぞれ別の指定管理者が運営しており、各管理者の持つ専門的な知識を活かしながら事業を実施しています。PRや募集などは、広報うらやすや浦安市ホームページで一体的に分かりやすく周知できるよう検討していきます。</p>
21	<p><P13～18>浦安市青少年館・浦安市青少年交流活動センター 継続事業の市民への認知度及び、応募・参加率は定員を満たしているかどうか。</p>	<p>継続的におこなっている事業については、認知度の向上が図られ、応募・参加率も向上しています。一方、新規事業や単発のイベントの中には、定員に満たない場合もありますので、今後周知方法等の見直しを検討していきます。</p>
22	<p><P13～16>浦安市青少年館 事業のメニューは全体的に大変充実している。生涯学習事業は豊かであると感じる。このような参加の機会をとらえ、参加者の増員につなげられるよう意見交換しながら努めたい。</p>	<p>今後も、関係機関と連携し、青少年館事業への参加者の増員を図り、青少年の健全育成に努めていきます。</p>
23	<p><P17>浦安市青少年交流活動センター 近隣マンション住民向けプログラムの実施は歓迎。当該施設の日常の利用率はどうなっているのか。少ない場合は、調整・支援策が必要と感じている。現状を聞きたい。</p>	<p>当該施設の利用状況について、宿泊者数は、例年6,000名を超え、また多目的ホールや会議室等の宿泊以外の施設利用は、年間延べ2万人を超えています。しかし、ここ数年、利用者数全体として減少傾向となっており、更なる広報・周知を図っていきます。</p>

② 事業の開催報告について

< P19～21 > 令和元年度浦安市青少年自立支援未来塾開催結果

	ご意見	回答
1	全貌がわかる素晴らしい報告となっている。できれば、参加した大学生の生の声も載せるといいのではないか。	明海大学をはじめ8名の大学生にご協力いただきました。多くの学生から「生徒の『なるほど。分かった。』がとても嬉しく、教職を目指したくなった。」など自身の成長を実感する声をいただきました。今後作成する報告に、大学生のご意見を反映していきたいと考えています。
2	新型コロナウイルス感染拡大に伴う、長期にわたる休校の影響で先が見通せない現状にあるが、学力不振・遅滞生徒等の学習弱者への支援策として、学校・地域と連携し運営を進めたい。	新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、安心・安全な学習機会の提供を原則とし、生徒の課題や躓き、ならびに学校の実態に寄り添えるよう各学校との細やかな連携に努めます。また、文科省の推進する「地域主体による放課後の学習支援」は、地域住民等のやりがいや生きがいとなる社会教育効果が期待されることから、休校により学習への不安を抱く生徒たちを地域ぐるみで支援する体制づくりの一助となるように実施します。
3	学習支援ボランティアの募集はどのように行っているのか。またコーディネーターとはどんな資格が必要なのか知りたい。	学校支援ボランティアの募集は、学習支援員の募集時期と同じくして市の広報紙ならびにHPへの掲載、公民館や市民活動センターにてチラシの配架を行いました。 また、本事業におけるコーディネーターは、文科省の推進する地域学校協働活動でいうところの地域学校協働推進員（地域コーディネーター）として、放課後の学習支援に関して学校と学習支援の調整を担う役割を想定しています。そのため、特定の資格は必要ありません。
4	以前は、学校のことは学校で完結するという傾向がみられたが、「開かれた学校」の方向や昨今の「教員の多忙化」等を考慮するとき、浦安市として地域住民との協働による学習支援は、子どもたちにとっての自主学习や学習習慣の確立等に直結するよい機会と捉える。今後、支援者の確保や中学校との連携など、課題等が多く存在しているとは思いますが、更なる充実を期待したい。	新学習指導要領に示されている「社会に開かれた教育課程」や文科省の推進する「地域学校協働活動」に基づき、本市においても「学校支援（授業支援）」、「放課後の学習支援」、「体験活動の充実」を中心に地域と学校の協働体制づくりを推進しています。特に、未来塾や放課後うらっこクラブ（放課後子供教室）など具体的な学びの機会を通して、地域住民の支援の輪が年々広がっています。今後は、学びの質を高め、地域主体の活動へと転換できるよう地域と学校の連携強化をより推進していきます。
5	学習支援の半数が地域住民であったことは大変喜ばしく、地域で支援していくという意味で意義深いと思われる。	
6	課題「英語」について、参加者の減少にも関係していくと思うが、文法のみ学習内容と記されているが、生徒の立場からも、まず英語を学ぶのが楽しい、おもしろいという内容も適宜入れていくなどあれば、一層の充実が図れるのではないか。	昨年度は、学校からの要望や実施時期、回数を考慮して文法のみ学習内容としました。今年度の英語教室の実施に際し、昨年度の生徒の実態を踏まえて「語法」を加えるとともに、英語の楽しさを味わい、意欲の喚起が図れるよう支援の質を高めていきます。
7	数学の成果はわかりやすく理解できた。英語の成果も、もう少し定量化できないか。	英語に関しても、生徒の変容を数値等で明確化が図れるように評価指標や評価点を精査していきます。
8	地区により参加者のばらつきが大きい。75%を目標に改善できないか。	生徒の継続的な参加を促すため、各学校の教員（市費等）を学習支援員として配置できるよう推進しています。昨年度は英語教室で2校、数学教室で6校の教員に参加いただきました。未来塾だけでなく学校でも生徒の努力を評価し、参加への意欲を高めることができたとの意見もいただきました。今年は全校にご協力いただけるよう努めていきます。
9	青少年自立支援未来塾には、私も学習支援員として関わっている。昨年は英語教室もでき、学習面もより充実し、また不登校などの生徒の居場所としても意味あるすばらしい活動と思う。	未来塾を5年間継続する中で、目標に掲げている生徒の学力向上や家庭学習の習慣化に対する一定の成果が見られるようになりました。また、不登校傾向や怠学傾向、学習規律の未定着など生徒一人一人が抱える課題や不安に寄り添った支援を心がけることで、放課後の居場所としての意義も実感しています。今後も、学校と連携しながら生徒理解を更に深め、きめ細やかな支援ができるよう配慮していきます。

(2) 協議事項

① 令和2年度社会教育関係団体活動補助金の交付予定について

	ご意見	回答
1	新型コロナウイルス感染防止に伴う緊急事態宣言発令下、交付団体は長期にわたる活動休止とならざるを得ない状況にあるが、補助金交付の遅延、停止、交付額の減額等の対応があり得るのか。	現段階では、補助金交付の遅延、停止、交付額の減額などの対応は考えておりません。
2	このような状況の中で、各団体さんがご苦労されていることと思う。発表会などのイベントがなくなっても気落ちなさらずに活動できるような予算をキープしていただきたい。	
3	令和2年度補助金算出根拠（予算書）の、積算内訳の内容表記に不統一が見られるので、できれば整えてほしい。	具体的にご指摘のあった項目については修正しました。また、次年度の予算における表記について検討していきます。
4	活動補助金の交付予定、承知した。各団体は長年ご活躍とのことと思う。新規の団体募集などの予定はあるのか。	現段階では、新規の団体募集の予定はありません。今後、社会教育関係団体補助金のあり方を見直す中で検討していきます。
5	<P3>浦安市婦人の会連合会 全体的に積算の内訳が大雑把である。学習部補助金の講師謝礼53万、研修費62万など、金額が大きいことから、講師何人分、研修会の回数の表記が望ましい。	学習部補助金は9つの部会の講師謝礼（9人分）、研修会は15回実施の予定です。
6	<P4>浦安市立小・中学校PTA連絡協議会 セミナー研修会50万円の回数が未記入である。	セミナー研修会は3回の予定です。
7	<P5>浦安地区公立幼稚園・こども園PTA連絡協議会 研修費49万円の回数が未記入である。	講演会1回、研究協議会1回の予定です。
8	<P11>浦安シティーオーケストラ 歳入：会費収入の積算内訳、一人分の会費及び演奏会収入の内訳が未記載である。	団費 月額2,000円（高校生以下は1,000円） 演奏会費 1回15,000円 ≪会費収入内訳≫ 団費 一般 2,000円×12か月×65人=1,560,000円 高校生以下 1,000円×0人=0円 演奏会費 15,000円×2回×65人=1,950,000円 「月会費（2,000円/月×12か月×65人）+演奏会費（15,000円×2回×65人）」と修正しました。
9	<P11>浦安シティーオーケストラ 会費収入378万円について積算内訳を団費、演奏会費とあるが、項目は別立て分けて記載した方がよい。	
10	<P11>浦安シティーオーケストラ 収入総額が660万円と社会教育団体中最大。会計の内部監査体制について説明願いたい。	会計担当者が資金を管理し、監査担当が全ての領収書と帳簿を照合し、適正な執行を確認しています。
11	ユースオーケストラに対する補助金はないのか。	浦安ユースオーケストラへの補助については、平成30年度より浦安シティーオーケストラに対する補助金を増額し、浦安シティーオーケストラの下で運営を行っています。
12	<P13~16> 歳入：会費収入の積算内訳の表記統一：5千円⇒（5,000円） 他	修正します。

13	<P19>浦安市ラグビーフットボール協会 増額理由について	
14	<P19>浦安市ラグビーフットボール協会 補助金が急増(50万円→200万円)としている理由は何か。	
15	<P19>浦安市ラグビーフットボール協会 昨年度と比べかなり増額している。その理由を聞きたい。	浦安市ラグビーフットボール協会の補助金につきましては、市民を対象とした、NTTコミュニケーションズシャイニングアークス(※)の観戦バス応援ツアーにかかる経費への補助です。 昨年度は、ワールドカップ開催に伴い、ラグビートップリーグが1シーズンの開催となったことから、バスツアーは1回開催しました。
16	<P19>浦安市ラグビーフットボール協会 令和2年度の予算編成については、ほとんどが昨年度並みというところであり、概ね理解した。但し、一般的には予算は諸活動を実施するための裏付けとなるものであり、予算額の増減が活動に大きく影響することから、予算編成には、各団体の会員数や活動実績等の現状、及び浦安市としての方向性の実現等を考慮する必要があると考える。そのような観点から、市民スポーツ課関係の「浦安市ラグビーフットボール協会」の予算を4倍増としたのは、それなりの意図があることとして評価した。	令和2年度のトップリーグはワールドカップにより今年度に開催がずれたシーズンを含む2シーズンとなったことや、市民からの要望を考慮し1シーズンあたり2回開催することとしたことから、バスツアーは昨年度の1回から、今年度4回開催することとしたものです。 ※本市を拠点としたラグビートップリーグのプロチーム
17	<P19>浦安市スポーツ推進委員連絡協議会 会員数29名⇒28名では	修正します。
18	<P19>スポーツ交流事業 減額の理由について	新発田市のスポーツ交流については、2泊3日のスポーツ交流事業として実施しており、昨年度は、新発田市で実施したことから、宿泊費や交通費等がありましたが、今年度は、本市で開催するため、減額となったものです。
19	<P19>浦安市軽スポーツ協会 昨年度と比べ減額しているのは、記念事業が終わったからか。	ご指摘のとおりです。なお、20周年記念事業は、新型コロナ感染拡大の防止のため、延期しています。
20	<P21>浦安市ラグビーフットボール協会 歳出：駐車料金の積算内訳金額カンマの位置：1,2500円⇒12,500円	修正します。
21	<P22>浦安市スポーツ協会 歳入：会費収入の積算内訳の未記載：100,000円×23団体？	積算内訳を下記に修正します。 「小中体連を除く加盟23団体からの負担金(1団体につき均等割35,000円に、事業規模や会員数割に応じて加算)」
22	<P23>浦安市スポーツ推進委員連絡協議会 寄附という項目の積算内訳は市補助金と表記されている。項目は市補助金と表記するのが妥当。寄附の表記の意味が不明。	誤記であり、修正します。
23	<P24>浦安市軽スポーツ協会 歳入：会費収入積算内訳の記載方法はよいか。	積算内訳を下記に修正します。 「加盟9団体からの負担金(1団体につき均等割29,700円に、会員数に応じて加算)」
24	<P25>浦安市少年野球連盟 歳入：会費収入の積算内訳：会費×人数の記載	下記に修正します。 「15,000円×14チーム」
25	<P26>浦安市サッカー協会第4種委員会(少年部) 歳入：会費収入の積算内訳：会費×人数の記載	下記に修正します。 「400円×1,125人」
26	<P27>浦安市ソフトテニスジュニア 歳入：積算内訳のカンマ付け：10000円⇒10,000円×24人	修正します。

27	<P28・29>浦安リトルシニアリーグ・ジュニアゴルフ協会 歳入：会費収入の積算内訳：会費×人数の記載	下記に修正します。 浦安リトルシニアリーグ「8,000円×30人×12か月」 浦安市ジュニアゴルフ協会「1,000円×6人（年間）」
28	<P28・29>浦安リトルシニアリーグ・ジュニアゴルフ協会 会費収入の項目について、積算内訳に人数を表記してほしい。	
29	<P31>スポーツ交流実施団体 ・歳入：積算内訳の記載：下妻市200千円⇒200,000円、 750千円・800千円 ・補助対象経費：交流費のカンマ付け：2300円×40名⇒ 2,300円×40人	修正します。
30	<P35>浦安市子ども会育成連絡協議会 歳入：分担金の積算内訳が未記載。	前年度の人数を参考に、分担金の予算を計上しました。下記に修正 します。 「30円×352人=10,560円」
31	<P37・38>ボーイスカウト浦安第1団・同2団 歳入：会費収入の積算内訳：会費×人数の記載	下記に修正します。 「ボーイスカウト第1団 スカウト：15,000円×20人、成人：6,000円×6人 ボーイスカウト第2団 会費14,400円×60人、（第2子7,200円×20人）、賛助会費 （一〇5,000円×8人）」
32	<P40>ガールスカウト千葉県第80団 歳入：会費収入の積算内訳⇒総会員数は3名なのか。	ガールスカウト千葉県第80団の会費等は、世帯単位で徴収をして います。積算の内訳は、下記に修正します。 「既存3世帯 育成会費5,000円×3世帯、集会費5,000円×3世 帯 入団金3,000円×3世帯」 なお、令和元年度5月1日現在の総会員数は17名です。